

1. 科目名(単位数)	総合的な学習の時間の指導法(初等)(2単位)	3. 科目番号	SJMP2216 EDTE2311
2. 授業担当教員	攪上 哲夫		
4. 授業形態	講義、演習、討議	5. 開講学期	春期 / 秋期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	「総合的な学習の時間は、探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、実社会・実生活の課題をよりよく解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力の育成を目指す」学習であることを理解し、児童に指導できるようにするための探究学習に関する基礎的な知識・技能を身に付けるとともに、学校において編成する指導計画や指導方法のあり方、考え方を習得し、実践できる資質・能力を身に付けるようにする。		
8. 学習目標	1. 総合的な学習の時間の意義や、各学校において目標及び内容を定める際の考え方を理解する。 2. 総合的な学習の時間の指導計画作成の考え方を理解し、その実現のために必要な基礎的な能力を身に付ける。 3. 総合的な学習の時間の指導と評価の考え方や実践上の留意点を理解する。		
9. アサシメント(宿題)及びレポート課題	課題レポート ①全15回中間時にレポート等の課題を課す。 ②「総合的な学習の時間」の指導計画、指導内容の具体的な指導資料作成を課す。 ③各回授業の振り返りを課すこともある。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 文部科学省『小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 総合的な学習の時間編 平成29年7月』東京書籍 【参考書】 文部科学省「今、求められる力を高める総合的な学習の時間の展開」教育出版社 【参考資料】 小学校学習指導要領(平成29年3月告示 文部科学省)		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 総合的な学習の時間の意義や、各学校において目標及び内容を定める際の考え方、指導計画作成の考え方指導と評価の考え方などについて、説明できるとともに、実践上の留意点を身に付ける。 ○評定の方法 各時間の学習記録・レポート 50%、授業に臨む態度(発言・発表) 30%、日常の学習状況(出席・提出物) 20%		
12. 受講生へのメッセージ	総合的な学習の時間は、新学習指導要領の意図が大きく反映されている。総合的な学習の時間を通して、小学生にどのような資質・能力を育成していくか、具体的な授業方法を考えていく。全国の小学校で実施されている総合的な学習の時間の具体的な授業をインターネット等より調べ、教育実習校を想定した「総合的な学習の時間」の授業案を計画、作成する。		
13. オフィスアワー	授業終了時に設ける。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	ガイダンス ・小学校及び中学校・高等学校時代に受けた「総合的な学習の時間」を交流する。今後の授業の進め方を確認する。	事前学習	過去の「総合的な学習の時間」の学習経験を振り返る。
		事後学習	受講生が受けた「総合的な学習の時間」の課題についてまとめる。
第2回	「総合的な学習の時間」創設の背景(1) ・「学習指導要領(昭和22年・26年・33年・43年・52年・平成元年)改訂」の特徴について理解する。 参考文献 土屋修著『総合的な学習の時間の理論と実際』	事前学習	「総合的な学習の時間」が創設された背景について、学習指導要領の変遷より調べる。
		事後学習	授業で扱った学習指導要領変遷の特徴をつかみ、「総合的な学習の時間」創設の背景をまとめる。
第3回	「総合的な学習の時間」創設の背景(2) ・「学習指導要領(平成10年・20年)改訂」の特徴について理解する。 参考文献 土屋修著『総合的な学習の時間の理論と実際』	事前学習	「総合的な学習の時間」が創設された背景について、学習指導要領の変遷より調べる。
		事後学習	授業で扱った学習指導要領変遷の中で「総合的な学習の時間」が生まれた背景についてまとめる。
第4回	「総合的な学習の時間」創設の背景(3) 「学習指導要領(平成29年)改訂」の特徴について理解する。「総合的な学習の時間」の目標と内容について理解する。教科書 pp.1-7「総合的な学習の時間の趣旨及び要点」	事前学習	「総合的な学習の時間」が創設された背景について、学習指導要領の変遷より調べる。
		事後学習	「総合的な学習の時間」が生まれた背景及び「総合的な学習の時間」目標についてまとめる。
第5回	「総合的な学習の時間」の目標 教科書 pp.8-17 総合的な学習の時間の目標、目標の趣旨を理解する。	事前学習	教科書 pp.8-17 第2章「総合的な学習の時間」の目標の概要について予備知識を持つ。
		事後学習	「総合的な学習の時間」における「第1の目標」の趣旨を振り返る。

第 6 回	教科書 pp.18-34 「第 3 章 各学校において定める目標及び内容」第 1 節 各学校において定める目標 第 2 節 各学校において定める内容 小学校「総合的な学習の時間」の目標と内容を確認する。	事前学習	教科書『小学校学習指導要領(平成 29 年告示)解説 総合的な学習の時間編』第 3 章 pp.18-34「総合的な学習の時間」の各学校において定める内容の概要について予備知識を持つ。
		事後学習	各学校で定める総合的な学習の時間」の目標と内容を確認し、教育実習校における総合的な学習の時間の目標と内容を調べ、発表する。
第 7 回	教科書 pp.35-46 「第 4 章 指導計画の作成と内容の取扱い」 「総合的な学習の時間」の全体指導計画、年間指導計画、単元の指導計画の作成と内容の取扱いについて理解する。	事前学習	教科書「総合的な学習の時間」第 4 節「総合的な学習の時間」の指導計画 p.43-50 を読み、その概要の予備知識を持つ。
		事後学習	授業で扱った内容を振り返り、「総合的な学習の時間」の全体指導計画、年間指導計画、単元の指導計画の作成についてまとめる。
第 8 回	教科書 pp.66-88 第 5 章「総合的な学習の時間」の指導計画の作成 第 2 節各学校において定める目標の設定、第 3 節各学校が定める内容とは」各学校の総合的な学習の時間の目標と内容を踏まえ、教育実習校を想定した指導計画を考察する。	事前学習	教科書『「総合的な学習の時間」の理論と実践 第 5 節「総合的な学習の時間」の学習指導 pp.50-55 を読み、その概要の予備知識を持つ。
		事後学習	総合的な学習の時間の学習指導に必要な条件を整理し、「総合的な学習の時間の指導」の指導計画案を作成する。
第 9 回	教科書 pp.124-127 第 8 章「総合的な学習の時間の評価」 「総合的な学習の時間」で身に付ける児童の資質・能力について考察する。	事前学習	教科書 第 8 章「総合的な学習の時間の評価」 pp.124-127 を読み、その概要を把握する。
		事後学習	授業で扱った内容を振り返り、「総合的な学習の時間」の評価についてまとめる。
第 10 回	「総合的な学習の時間」の年間指導計画、単元の指導計画を作成する。① 「総合的な学習の時間」先進的な小学校の実践を調べ、発表する。	事前学習	先進校の実践を参考にして、「総合的な学習の時間」の指導計画を作成する。
		事後学習	「総合的な学習の時間」小学校先進校の実践をまとめる。
第 11 回	「総合的な学習の時間」の年間指導計画、単元の指導計画を作成する。②	事前学習	先進校の実践を参考にして、想定する教育実習校「総合的な学習の時間」の年間指導計画、単元の指導計画を作成する。
		事後学習	年間計画、単元の指導計画の作成を振り返る。
第 12 回	総合的な学習の時間の授業案を作成する。① ・各自が作成した授業案を下にパワーポイント等を使用して発表する。	事前学習	これまで学習してきたことを踏まえ、発表に向けた準備を行う。
		事後学習	各学生が発表した授業案を評価する。
第 13 回	総合的な学習の時間の授業案を作成する。② ・各自が作成した授業案を下にパワーポイント等を使用して発表する。	事前学習	これまで学習してきたことを踏まえ、発表に向けた準備を行う。
		事後学習	各学生が発表した授業案を評価する。
第 14 回	総合的な学習の時間の授業案を作成する。③ ・各自が作成した授業案を下にパワーポイント等を使用して発表する。	事前学習	これまで学習してきたことを踏まえ、発表に向けた準備を行う。
		事後学習	各学生が発表した授業案を評価する。
第 15 回	講義のまとめ 15 回の学習から得られた知見について、目標・内容の設定、探究活動のポイントなどを振り返る。	事前学習	学びの過程を振り返っておく。
		事後学習	「総合的な学習の時間」の学習を通して、学んだこととこれからの課題についてまとめる。